

## 《 2017年度 第4回定例運営委員会報告書 》

日 時：2017年9月12日（火） 18:45～20:30

場 所：名古屋市音楽プラザ（中区金山1丁目）Tel 052-331-6041

出 席：浅野芳夫、大矢英和、犬塚裕道、佐藤孝郎、丹羽 功、武藤美喜、吉田廣嗣、木枝義雄（監査）

委 任：奥山陽一、川島善信、竹淵知博、松島大樹、溝口修一

### ◇議事の概要

定刻になり支部長丹羽 功が議長席に着き、18時50分に開会を宣して議事に入った。

#### （1）報告事項

##### 第1号報告「8月期月次会計報告」

- ・ 会計担当大矢委員が、8月期月次会計報告書を別紙で提出して説明し、報告した。

##### 第2号報告「プロ音響機器フェアPlus mid-2017 in NAGOYA」（担当・溝口実行委員長）

- ・ 溝口実行委員長が、別紙で提出した事業報告書を本人欠席のため支部長が代行して説明し、報告した。
- ・ 来場者には概ね好評であったが、予定した集客数には及ばず開催時期、広報の方法等について再考が必要。次回以降は企画段階から実行委員が業務を分担して実施することを確認した。

#### （2）審議・決議事項

##### 第1号議案「邦楽セミナーについて」

- ・ 佐藤実行委員長が企業協賛依頼文案及びスタッフ分担表を別紙で提出し、内容の確認をした。
- ・ 協賛依頼文書の内容について一部変更した修正文書を、佐藤実行委員長、犬塚委員、丹羽支部長が校正と確認をして各企業宛に送付することとした。
- ・ 協賛を依頼する企業への打診は、佐藤、犬塚、浅野、丹羽の各委員が分担して各企業の意向を確認し、実行委員長に報告する。正式な協賛依頼は書面にて行うこととし実行委員長が早急に処理する。
- ・ スタッフの分担を確認した。今後、実行委員長の判断で変更することもあることを確認した。

##### 第2号議案「SET名古屋ビギナーズコースについて」

- ・ 大矢実行委員長が、次の通りの日程で会場を仮押さえしていることを報告し協議した。  
日時：2017年12月13日（水）10時から18時、会場：名古屋市昭和 문화小劇場
- ・ 受講者を30名と見込み、吉田廣嗣委員、丹羽 功委員を講師として実施することを承認した。
- ・ 確認事項として、講師は講義のカリキュラムと内容を確認し、必要な措置を執る。
- ・ 実行委員長と溝口事業委員が実施要領、予算等を作成し、本部事業委員会と調整することとした。

##### 第3号議案「機関紙、特集企画の編集について」

- ・ 川島編集長から丹羽支部長に、本日急遽検査入院となったので会議を欠席するが、第3回の運営委員会で竹淵委員から提案のあった「FIRフィルターとは？」で、編集作業を進めるとの報告があった。

##### 第4号議案「プロ機器フェア日本特殊陶業市民会館利用料の支払いについて」

- ・ 機器展会場の日本特殊陶業市民会館から、9月29日期限の使用料金納付の請求書が届いているので、支部長が理事会へ事業計画書と請求書を添えて高額事業費等の立替払い申請の手続きを行うこととした。

##### 第5号議案「その他」

- ・ 大矢委員より10月30日（金）「名古屋市 東山荘」で開催される「蓄音機コンサート」の案内があった。
- ・ 吉田副支部長より図書「アート・オブ・サウンド図鑑音響技術の歴史」の紹介があった。

以上 報告者 支部長 丹羽 功

<次回運営委員会10月10日（火） 音楽プラザ控え室>